

SMTと団体交渉開催！

出向先の労働条件改善職場環境改善に向け取り組みを強化しよう！

11月16日、JR東海労新幹線地本は新幹線メンテナンス東海株式会社（以下SMT）と団体交渉を開催しました。団体交渉は私たちが出向している組合員の労働条件を改善するために申し入れたことに基づくもので、私たちの取り組みが一步前進したといえます。

私たちは、出向者の労働条件の改善を含め組合員の労働条件・職場環境改善のためにさらに取り組みを強化していきます。

SMTの回答を受け、改善を要求！

私たちは「年休取得に必要な要員の確保」「大井第一事業所と第二事業所の作業本数に大きな差があり平準化すること」「熱中症対策を万全に行うこと」「更衣ロッカーが小さいので大きなロッカーへの変更、半ロッカーの増設」「大井第二事業所の休日指定の改善」「東京ターミナル事業所の男性要員を27名体制にすること」「山本修さんの担務を変更すること」などを要求しました。

回答は「必要な要員は配置している」「現状で対処されたい」「見直す考えはない」などを回答してきました。私たちは「現場組合員と乖離がある」「私たちの主張をしっかりと聞いて改善すべきだ」などを主張しました。

安全で明るく働きやすい職場環境を！

交渉の結果、SMTから「休日指定は現場長の判断で行っている」「ロッカーの改善を検討」「山本修さんの希望があれば管理者にいつてほしい」「話を聞いて検討はしていく」などを引き出しました。

職場では労働条件の問題、職場環境問題が山積しています。問題解決に向け職場から声を出し取り組みを強化していきましょう。